

第8回 石綿問題総合対策研究会

石綿のリスクと医学関連、調査と分析、管理、除去、対策、廃棄、リサイクル、建築、歴史、社会等の各分野の専門家、実務者、行政関係者、NPO等の交流を通じ、多様な石綿問題を議論

日時

2020年2月1日（土）及び2月2日（日）
1日目 9:30～18:00 2日目 9:30～17:00（予定）

会場

東京工業大学大岡山キャンパス 西9号館
2階デジタル多目的ホール

アクセス

東京都目黒区大岡山2-12-1（東急目黒線、東急大井町線 大岡山駅徒歩1分）

申込方法

当研究会HP(http://www.tm.depe.titech.ac.jp/Asbestos_Research_Group/index.html)上の申込用フォーム(<https://fs221.xbit.jp/z337/form2/>)をご記入いただき送信、または申込用紙をダウンロードし、FAXにてお申込みください。**申込締切日：2020年1月27日（月）必着**

参加費

研究会：4,000円 懇親会：3,000円（2月1日（土）18:00～）
（国・自治体等行政機関の方は、研究会参加費無料）

背景写真：モンゴルの道路わきに無造作に放置されているアスベスト管

個別セッションを含めたプログラム
（研究会ホームページで随時情報を公開）

※プログラムは都合により変更される場合があります。セッション、タイトルは仮題を含みます。

2月1日（土）

1. 調査と分析
2. 医学・医療
3. 尼崎における疫学調査
4. 国際的な石綿対策、特に除去工事監視、完了検査part I
5. 法改正関係の動向
6. ポスターセッション

2月2日（日）

7. 廃棄物・土壌・災害
8. 国際的な石綿対策、特に除去工事監視、完了検査part II
9. 旧石綿工場周辺の地域住民の健康管理体制のあり方
10. 訴訟関係、歴史
11. 地域の取り組み・リスクコミュニケーション、法律

背景写真：オンサイト分析の様子

石綿問題総合対策研究会

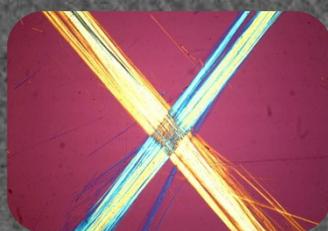
目的

石綿問題に関連する研究や仕事で重要なことは、最終的に将来の石綿関連疾患の健康リスクを低減させることです。そのためには自らの専門分野と仕事だけでなく、多様な分野の知識と経験といった総合性、多様性、科学的態度、精度管理等が必要となりますが、そうした経験と交流を保障する研究会が、これまで日本にはありませんでした。

そこで本研究会では、石綿のリスクと医学関連、調査と分析、管理、除去、対策、廃棄、リサイクル、建築、歴史、社会等の各分野の研究者、実務者、行政関係者、NPO等の交流を通じ、総合的・石綿対策の理解、石綿の健康リスクの削減、震災時対策、その他の課題等について、年1回の研究会の定期的開催で研究、交流することにより、多様な石綿問題の解決に寄与することを目的とします。



調査



分析



廃棄物



石綿関連疾患

発起人

淡路剛久(立教大学名誉教授・環境法)、井内康輝(広島大学名誉教授・病理学)、宇野泰章(名古屋工業大学名誉教授・鉱物学)、酒井伸一(京都大学教授・廃棄物管理)、宮本憲一(大阪市立大学名誉教授・環境政策)、村山武彦(東京工業大学・リスク管理)、森田昌敏(愛媛大学客員教授・化学物質管理)

運営委員

石原一彦(立命館大学・建築学)、井内康輝(広島大学名誉教授・病理学)、貴田晶子(愛媛大学・廃棄物管理)、小坂浩(元兵庫県健康環境科学センター・大気汚染防止)、阪本将英(専修大学・環境経済学)、寺園淳(国立環境研究所・震災・廃棄物管理)、森裕之(立命館大学・公共政策)、山本貴士(国立環境研究所・廃棄物管理・分析)

会員

研究者、技術者、実務関連会社、行政関係者、NPOほか

事務局

石綿問題総合対策研究会

〒226-8502 神奈川県横浜市緑区長津田4259 G5-9

東京工業大学環境・社会理工学院

融合理工学系 村山研究室 気付

Tel: 045-924-5550 (研究室)

E-mail: sekimenmondai.ken@gmail.com

Website: http://www.tm.depe.titech.ac.jp/Asbestos_Research_Group/index.html

写真提供：JEOL 大西氏